

# 平成30年度「スマート農業推進フォーラム」アンケート結果

(開催日) 平成30年6月12日  
 (場所) 一橋大学一橋講堂  
 (来場者) 農業者、民間企業、自治体関係者等 計418名

## ○会場の様子



生産者講演  
 ((株)紅梅夢ファーム 佐藤氏)



セミナー会場

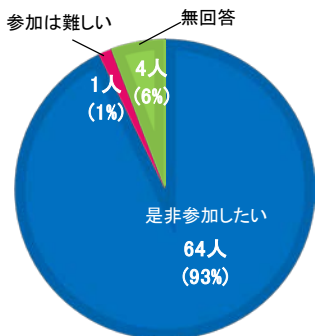


ポスター展示



アシストスーツの実機展示

## ○今後も「スマート農業推進フォーラム」のような情報提供の場に参加したいと思いますか？



(参加者の声)

- ・参考になる講演やポスターセッションが数多くあり、とても得るものが多いフォーラムだった。
- ・関東圏以外の農業の盛んな地域、関西圏や九州圏又は東北圏でも開催してほしい。

## ○企業・生産者からのスマート農業導入事例の紹介(講演)についての感想

### (1) 土地利用型農業におけるロボットトラクター導入事例

[株式会社クボタ/株式会社紅梅夢ファーム]

- ・今までの課題と解決策について具体的に伺うことができたほか、将来的な方向の話も伺うことができたため、参考になった。

### (2) 施設園芸におけるCO2局所施用導入事例

[株式会社テヌート/株式会社リコペル]

- ・将来、飛躍的な生産性向上につながる可能性がある技術として興味を持てた。
- ・施設園芸での炭酸ガス利用、モニタリング、最適化、これに合わせた環境制御等が進んでいることが分かった。更なる収益増、効率化の進展を期待したい。

### (3) ドローンによるセンシング活用(ピンポイント農業散布)事例

[株式会社オプティム/株式会社イケマコ]

- ・収穫物の流通まで一貫した生産ビジネスモデルの取組は興味深かった。
- ・今のテクノロジーのすごさが分かった。果樹等に応用が効くともっと良いと思う。

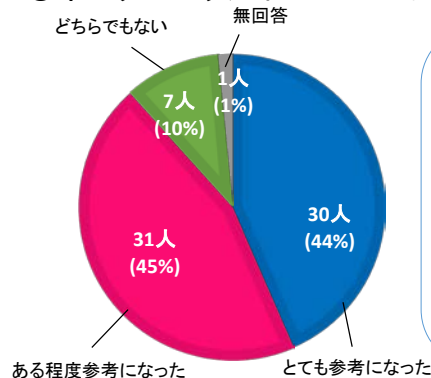
## ○地方行政機関による取組の紹介(講演)についての感想

- ・地方での開催により生産者がスマート農業を身近に感じるため良い取組みだと思う。
- ・大変良かった。このような取組が各県でできれば、スマート農業の普及が進むと思う。

## ○データに基づく農業の展開(講演)についての感想

- ・データ連携が競争ではなく協調の分野で活用されるという部分が共感できた。
- ・どのように実効性を持たせるのが課題であると感じた。

## ○ポスターセッションについて



(参加者の声)

- ・多くの先進的な農業ICT技術について直接質問できたため、非常に参考になった。
- ・実際の装置やセンサーの出展やデモがあり、直接的に運用のイメージが持てた。
- ・同内容に複数メーカーあり、比較しながら見る事ができたので良かった。